

# 東京のまちづくり

**特集1** 台風シーズンに向けてもしもに備えよう  
～河川における水防災情報の活用～

**特集2** 木造住宅密集地域を改善する、命を守るまち  
～特定整備路線の整備推進～

**特別特集** ・花菖蒲がむすぶ 園結び  
・夢の島フォトコンテスト2024



5月は「水防月間」  
雨のシーズンに向けて備えよう

令和元年東日本台風で増水した南浅川(八王子市)



「川のフォトコンテスト2023」最優秀賞



特定整備路線 補助第26号線(三宿)

# 台風シーズンに向けて もしもに備えよう



## ～河川における水防災情報の活用～

### 1 水防災総合情報システム※1

本システムでは、水防災情報をより分かりやすく発信するため、都内の雨量情報、河川水位情報、河川監視カメラの映像※2等をリアルタイムに配信しています。大雨により川が溢れるおそれがある場合や土石流・げけ崩れの危険性が高まった場合には、氾濫危険情報や土砂災害警戒情報等を発表します。

※1：アクセス方法

PC版：<https://www.kasen-suibo.metro.tokyo.lg.jp/im/uryosui/tsim0102g.html>

スマートフォン版：<https://www.kasen-suibo.metro.tokyo.lg.jp/s/tsim0401g.html>

※2：5分更新の静止画ですが、24時間前まで遡ることができます。

水防災総合情報システム  
スマートフォン版



水防災総合情報システムスマートフォン版

### 2 東京都水防チャンネル (YouTube) ※3

都内の河川では、集中豪雨などにより急激に水位が上昇することが多いため、YouTubeを活用した河川監視カメラ映像のライブ動画配信を実施しており、河川の状態をリアルタイムで確認できます。

※3：アクセス方法

URL：<https://www.youtube.com/@TokyoSuibou>

東京都水防チャンネル  
(YouTube)



東京都水防チャンネル

### 3 東京都防災X (旧Twitter) ※4

都の水防に関する情報をX(旧Twitter)でも発信しています。河川の氾濫危険情報や土砂災害警戒情報などの水防情報を画像とテキスト形式で迅速に視覚的に分かり易くポストしています。

大雨時における避難行動にお役立てください。

※4：アクセス方法

URL：[https://twitter.com/tokyo\\_bousai](https://twitter.com/tokyo_bousai)

東京都防災X  
(旧Twitter)  
(東京都防災)



東京都防災X(旧Twitter)  
(アカウント名：東京都防災)



発信情報の例  
(氾濫危険情報の場合)

## 雨が降り出したら

■ 台風や集中豪雨などの大雨時に川の近くに向かうことは大変危険です。パソコンやスマートフォンなどにより水防災総合情報システムや東京都水防チャンネルをご覧ください、川の状況をご確認ください。

■ テレビやインターネット・携帯端末などで最新の気象や災害に関する情報を確認してください。

■ 周囲の状況に注意し、普段と異なる状況に気が付いた場合には、直ちに安全な場所に避難してください。

## 川のフォトコンテスト 2024

### 作品募集

東京都では、毎年7月の河川愛護月間関連行事として「川のフォトコンテスト」を開催しています。今年も下記により、東京の川の写真を募集いたします。多くの作品のご応募お待ちしております！

#### 募集テーマ

東京の川の姿や川の魅力、川への親しみ・愛着を表現した都内の川の写真

#### 応募締切

令和6年6月7日(金)(当日消印・受信有効)

#### 応募規定

2 L判以下又はJPGデータで1人2作品まで(未発表・未応募作品で、著作権・肖像権等で第三者の権利を侵害しないもの。過去に撮影した写真も応募可。)

#### 応募方法

郵 送： 写真の裏面に**作品名・河川名・撮影場所とその住所・撮影年月日・氏名・住所・電話番号・メールアドレス(お持ちの方)**を明記の上、〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1 東京都建設局河川部 川のフォトコンテスト 担当へ、CD-Rでの応募も可。

メール： 必要事項をメール本文に記載の上、[ml-kawaphoto2024@section.metro.tokyo.lg.jp](mailto:ml-kawaphoto2024@section.metro.tokyo.lg.jp)へ(3MB未満)

#### その他

・応募作品(CD-R含む)は返却いたしません。  
・著作権は本人に帰属しますが、都の広報資料として無償で使用させていただくことをご了承の上、ご応募ください。

応募作品は、特設サイトや都庁第二本庁舎一階にて展示予定です。

詳細はホームページをご確認ください。

HP:<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigy/river/keihatsu/index.html>



川のフォトコンテスト 2023(特別賞)



問合せ先 河川部計画課 TEL:03-5320-5425



## 水族園生まれのカチュディートの展示

葛西臨海水族園 飼育展示係 関 啓汰

葛西臨海水族園の「世界の海」エリアにある「チリ沿岸」水槽では、2023年9月30日から水族園生まれのカチュディートを展示しています。

カチュディートは南アメリカ大陸のペルー共和国からチリ共和国にかけての南東太平洋に生息するイソギンポ科の魚です。岩場を好み、同じ岩場に生息する世界最大級のフジツボの仲間、ピコロコの殻を巣穴として利用します。

2021年12月28日に、バックヤードで飼育していたカチュディートがピコロコの殻の中に産卵しているのを発見し、オスが卵を保護する様子も観察できました。卵を別の水槽に移動させて大事に管理したところ、3週間ほどで全長約4mmの子どもがふ化しました。

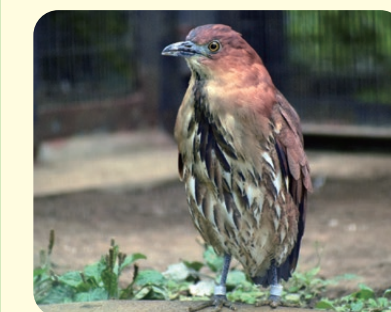
最初のエサとして大きさ0.2mmほどのシオミズツボウムシという生きたプランクトンを与えました。全長10mmほどまで成長した頃に、シオミズツボウムシよりも大きいブラインシュリンプという甲殻類の仲間へ切り替えました。そして、全長30mmほどまで成長した頃からは配合飼料やイサザアミの仲間を与えました。このように成長に合わせてエサの種類やサイズも変えていくことで、順調に育成することができました。その後、親と同じ大きさ・模様になるまで成長したため2023年9月30日に展示水槽へデビューさせました。

今回の繁殖・育成の取組は日本動物園水族館協会から、国内で初めて繁殖に成功した「初繁殖認定」を受けることができました。

その後、展示水槽でもメスが産卵し、オスが卵を保護する様子が見られました。ご来園の際は、ピコロコの殻の中で卵を保護しているオスがいないか、是非注目してみてください。

## 動物園の“かお”

井の頭自然文化園  
ミゾゴイ



撮影日：2021年5月18日

ミゾゴイは、春に東南アジアから日本に渡ってきて、子育てをします。野生での生息数は1,000羽以下と言われています。そのため、当園ではその飼育と繁殖、普及啓発に努めています。